

「都市エリア産学官連携促進事業」とは

City Area Program

文部科学省では、地域における科学技術振興を重点施策の一つとして取り組んでおり、地域の産学官連携の実績や研究開発の目的・段階に応じ、様々な支援事業を実施しています。

「都市エリア産学官連携促進事業」は、それら事業のなかでも、地域の個性発揮を重視し、大学等の「知恵」を活用して新技術シーズを生み出し、新規事業等の創出、研究開発型の地域産業の育成等を図るとともに、自立的かつ継続的な産学官連携基盤の構築を目指した事業です。

○事業の概要

- ・都道府県または政令指定都市の指定する中核機関を事業の実施主体とします。
- ・地域特性を重視し、その地域の個性発揮が期待できる分野・技術を把握、独創的な分野・技術に特化して産学官連携を促進します。
- ・各地域の事業目標、産学官連携実績等といった特性に応じて、産学官の連携基盤整備から研究成果の発展的展開まで幅広いメニューで対応します。

Point

1. 地域の個性を発揮できる分野・技術に特化
2. 「学」のもつ“知恵”を活用し、新技術シーズを創出
3. 事業創出・産業育成を図り、自立的・継続的な産学官連携基盤を構築

地域の特色を生かした強みをもつクラスターの形成



目次

I. 都市エリア産学官連携促進事業の概要

「都市エリア産学官連携促進事業」とは	1
地域科学技術政策の変遷	2
事業実施概要	3
実施地域図	4
都市エリア産学官連携促進事業の成果	6
具体的成果事例	8
地域における事業展開の実例	10

II. 事業実施地域の取組

鶴岡庄内 (一般型)	12
石川県央・北部 (一般型)	14
和歌山県紀北紀中 (一般型)	16
六道湖・中海 (一般型)	18
愛媛県南予 (一般型)	20
ふくおか筑紫 (一般型)	22
十勝 (発展型)	24
かずさ・千葉 (発展型)	26
岐阜県南部 (発展型)	28
むつ小川原・八戸 (一般型)	30
ふくい若狭 (一般型)	32
みやざき臨海 (一般型)	34
沖縄沿岸海域 (一般型)	36
千葉・東葛 (発展型)	38
東濃西部 (発展型)	40
三重・伊勢湾岸 (発展型)	42
関西文化学術研究都市及びその周辺 (発展型)	44
広島圏域 (発展型)	46
高松 (発展型)	48
長崎 (発展型)	50
弘前 (一般型)	52
秋田県央 (一般型)	54
埼玉・圏央 (一般型)	56
横浜内陸部 (一般型)	58
大阪中央 (一般型)	60
いわて県央・釜石 (発展型)	62
長岡 (発展型)	64
富士山麓 (発展型)	66
びわこ南部 (発展型)	68
和歌山県北部 (発展型)	70

III. これまでの地域の取組

米代川流域 (一般型)	72
神奈川東部臨海 (一般型)	73
山梨くになか (一般型)	74
米子・境港 (一般型)	75
小野田・下関 (一般型)	76
函館 (発展型)	77
郡山 (発展型)	78
福井まんなか (発展型)	79
久留米 (発展型)	80
◆平成16～19年度事業終了地域一覧	81

(参考)

中核機関の連絡先(事業実施地域)	88
------------------	----

アイコン

科学技術基本計画(平成13年3月閣議決定)における重点四分野とその他分野を表します。

-  ライフサイエンス分野
ライフサイエンス
-  情報通信分野
情報通信
-  環境分野
環境
-  ナノテク・材料分野
ナノテク・材料
-  その他
その他